

園長だより



みどり



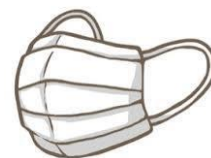
幼保連携型認定こども園

No.9

宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園 園長 久島 孝昭

R2.6.5

6月になりました。先月30日(土)には九州南部が梅雨入りしました。蒸し暑い中でのマスクはきついですね。これから暑くなる夏はマスクを付けることで熱中症になる危険性もあるということです。周囲に人がいなかったり、激しい運動をしたりする時など、状況によってはマスクを外してよいようです。また、2歳未満の子どもについては、窒息の危険性があるので、マスク着用はさせないほうがよいとのことです。



## ○ 運動会のリハーサルを行いました

4日(木)の午前中、年少から年長の子どもたちが日向夏ドームに行って、運動会のリハーサルを行いました。園庭と違って広い会場で、子どもたちは楽しく元気いっぱい練習に取り組みました。年長の子どもたちは、初めて2クラス同時にバルーンの練習をしましたが、なかなか上手でした。かけっこやリレーも真剣な表情で取り組み、最後まで力いっぱい走っていました。



## ○ 県内の感染者は0になりましたが……。

先月25日(月)に県内で入院していた新型コロナウイルス感染者の最後の一人が退院したということで、それ以来、県内の感染者は0が続いています。このまま0が続いてくれることを祈っています。

県は国の緊急事態宣言解除(5月25日)を受け、今月1日(月)から首都圏の一部と北海道を除き、観光目的以外で県をまたぐ移動自粛を解除しました。しかし、先月23日(火)から北九州市で第2波と思われる感染拡大が続いています。31日(日)には小学校の同じクラスの子も5人の感染が確認され、クラスターが発生したとみられています。子どもたちはいずれも無症状だったということで、感染を未然に防ぐことができなかつたようです。

緊急事態宣言解除は安全宣言ではありません。まだ、感染の可能性はあるので、生活行動では3密を避けることを含め、十分気を付けなければなりません。私自身は、運動会が来週に迫っていることもあるので、まずは運動会が無事に終わるまでは不要不急の外出は自粛し、感染しないよう気を付けます。その後については、状況を見て考えます。

## ○ 健康管理に注意しましょう。

梅雨入りしてから、天候が安定しません。晴れると暑く、曇りや雨だと蒸し暑く、子どもの健康状態を保つのが難しいですね。3歳未満児の中に、鼻水を垂らしている子ども多いのが気になります。また、この時期は「手足口病」や「水ぼうそう」などの感染症が流行しやすくなります。新型コロナウイルス感染症も含め、これらの感染症は、目や鼻、のどの粘膜にウイルスが付着して感染するので、小まめな手洗いが予防になります。外出後やトイレの後は、せっけんと流水でしっかりと手洗いするようにしましょう。

○ 手足口病……手のひら、足のうら、口の中に小さな水ぶくれができる病気。おしりやひざにできることもある。乳幼児のあいだで流行し、以前かかったことのある子どもでも再度うつることがある。微熱程度が多く、手足の発疹はほとんど痛まないが、口の中は痛くて食べられなくなることもあるため、薄味でのどごしの良いものを与えるといい。

- ヘルパンギーナ……乳幼児のあいだでおもに夏に流行し、手足口病と同様に夏風邪とも言われ、どちらもエンテロウイルスによる病気。38度以上の高熱が数日続く。のどの奥に小さな水ぶくれができて、痛くて食べられなくなる。重症化すると水分もとれず脱水症になることもある。
- 水ぼうそう(水痘)……原因ウィルスは感染力が強く、感染すると2週間程度の潜伏期間を経て、熱や水膨れを伴う発疹などの症状が出る。発疹は頭皮や体、腕や足などに現れるが、胸やおなかに最も多くなる。2～3日でピークとなり、その後、乾いて黒いかさぶたになる、かゆみがあるため、ひっかいてかさぶたを壊さないよう爪は短くしておくとうい。

## ○ 皮膚の感染症にも注意！

23日(火)にプール開きを予定しています。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内の小中学校では6・7月の水泳の授業は中止するとのことですが、本園では市から出された「保育所・幼稚園等における感染拡大防止のための対応について(第5報)」に沿って実施予定です。学年合同ではなく、クラスごとに行い、プール水の残留塩素濃度にも十分気を付けるなどして行います。

ところで、梅雨の時期は蒸し暑く、子どもたちは汗をたくさんかくので、あせもをはじめ皮膚の病気にかかりやすくなります。疾患によってはプールに入ることができないこともありますので、ご注意ください。そこで、汗をかいたらお風呂に入ったり、タオルで拭いたり、シャツが汗で濡れたら着替えるなどして身体を清潔に保つことが大切です。子どもは寝ている時も汗をたくさんかくことがありますので、朝、起きた時に汗をかいていないか、確かめてください。

「とびひ」や「みずいぼ」などの皮膚疾患や頭じらみがある場合は、プールでの水遊びを制限することがありますので、感染した場合は、すぐに担任までお知らせください。また、「アトピー性皮膚炎」は医師による「生活管理指導表」が必要ですので、医師にご相談ください、その他、気になることがありましたら、担任にご相談ください。

## ○ 必ず子どもと手をつなぎましょう。

朝の登園時間やお昼の降園時間に園の駐車場に立っていますが、時間帯によっては車の出入りが多くなって混雑することがあります。子どもの安全確保のため、車で送迎される方は、車から園のゲートまで必ず手をつないでください。また、登降園時はもちろんですが、子どもと外出する際は、必ず手をつなぎましょう。そして、周囲への注意をよろしくお願いします。



以前、手のつなぎ方について書いてある新聞記事を読みましたが、手のひら同士でつないでいると、不意に子どもが走り出した時、手が離れやすいので、子どもの手首を握るとよい、とのことでした。子どもの安全のために、いろいろな工夫があるのだなあ、と感じたところです。

## ○ 駐車場への出入りや駐車場内では徐行をお願いします。

梅雨に入り、雨の日が多くなりました。自動車を運転していて、雨水がガラスに付いて、視界が悪くなることがあります。自家用車でお子さんを送迎される際、駐車場への出入りや駐車場内では徐行をお願いします。午前8時半頃から9時頃までや午後2時過ぎは特に込み合います。駐車場内を歩く親子も多いので、事故の未然防止にご協力をよろしくお願いします。

## ○ お知らせ

4月末から産前休暇に入られていた0歳児いちご組担任の鍋倉由佳先生が5月28日(木)に男の子を出産されました。母子ともに元気だそうです。鍋倉先生、ご出産おめでとうございます。